

こんにちは！先月の土木新聞発行直後、岡山も緊急事態宣言再発令となりました。求人オープン前の大事な時期の期間延長で、皆さんも先行き不透明な中での不安も多い事かと思えます。コロナウィルス感染拡大防止の為に、出来る事を引き続き徹底していきましょうね！今月はちょっと一息。芦野組グループ、施工中工事の進捗状況です。春から一斉にスタートした各管の埋設工事は、こんな現場となっております♪



進捗状況をお知らせします

土木 (下水道工事)

下水道工事は2現場が稼働中です。1つは立坑（たてこう）というマンホールになる縦穴を作る作業中。ここは道路幅が狭く、材料も建設車両もぎりぎりの範囲で細かな施工が求められる現場です。もう1つは立坑が完成し、地中を掘り進めて下水道管を埋設する推進（すいしん）工事の作業中です。どちらも推進工事が終わると、今度は道路を切り開いて管を埋設する開削（かいさく）工事が始まります。最後には立坑の中にマンホールを設置して終了となりますが、マンホールの設置まではまだしばらくかかりそうです。



①



②



③



④



⑤

人孔（マンホール）
が青丸部分に
入ります。

①②家と家の間、ぎりぎりの幅での作業です。③完成した縦穴がこちら。深い…④縦穴の底に機械を設置し、矢印の方向に機械で管を押し差していきます。下水道管は傾斜をつけて設置しています。⑤二つの赤丸部、地中を通った管が出てきました。青丸部分には点検用のマンホールが入ります。

水道 (上水道工事)

現場はバイパスの高架下やその周辺とあって、車両の通行量が多い場所です。その為、交通誘導に気をつけながらの施工を行っています。

上水道管は、写真のように、道路を切り開いて管を接続しています。管の中の水は圧力で流れているので、管は水平に設置していきます。接続部はストッパーもついています。ボルトでもがっちりと締めています。管は錆防止のカバーでしっかり防護されてるんですよ！

